

○ 高水温に強いアマゴの選抜が可能に

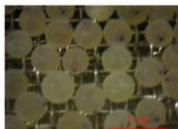
アマゴは「雨子」「雨魚」等と漢字で書き、雨が
多い梅雨や初夏によく釣れる魚です。アマゴを含むマ
ス類の養殖は、愛知県の奥三河地域で盛んに行われ
ています。マス類養殖場の飼育水は気温や降雨等の
環境の変化に左右されやすく、また地球温暖化の影
響で以前より高水温にさらされる状況にあります。

こうした状況に適応していくため、愛知県水産試
験場では、高水温に強い個体を選抜する技術の開発
に取り組んでいます。その一例として、アマゴの発
眼卵（肉眼で卵の膜から魚の目が見える卵）を高水
温にさらして、生き残った発眼卵を稚魚にまで飼育
するという試験を行っています。こうして飼育した
稚魚について、高水温に対する強さを試験した結果、
通常のアマゴよりも高水温に強いことが確認でき、
この技術を活用して高水温に強い個体を選別でき
ることがわかりました。

愛知県気候変動適応計画では、地球温暖化等に対
応する農林・水産技術の開発の取り組み指標として
2025年度までに、15技術の開発を目指しています。
今後もこのような技術の開発が期待されます。



アマゴ



アマゴの発眼卵

(<https://www.pref.aichi.jp/uploaded/attachment/444964.pdf>)

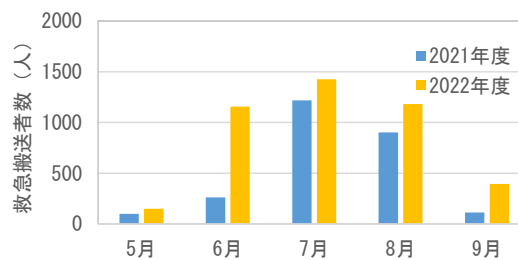
水試ニュース 558号

検索



○ 熱中症に注意しましょう

愛知県における熱中症（疑いを含む）による救急
搬送者数は、例年7月、8月に増加しますが、昨年
度は、6月から大きく増加しています。



(愛知県消防保安課の公表データから作成)

6月でも気温や湿度が高くなる日もありますので、
熱中症予防に関する情報「熱中症警戒アラート」を
活用し、外出を控える、適切にエアコンを使用する
など、熱中症の予防行動を積極的にとりましょう。

熱中症警戒アラート発表時は「徹底した予防行動」を!

<p>エアコンを適切に使用しましょう</p> <ul style="list-style-type: none"> 長時間エアコン等を使用し温度調節をしましょう。 	<p>外出はできるだけ控え、暑さを避けましょう</p> <ul style="list-style-type: none"> 熱中症を予防するためには暑さを避けることが最も重要です。 予定変更の外出はできるだけ避けましょう。
<p>熱中症のリスクが高い方に声をかけましょう</p> <ul style="list-style-type: none"> 高齢者、子ども、持病のある方、肥満の方、障害者等は熱中症になりやすい方です。これらの熱中症のリスクが高い方には、身近な方から、夜間を含むエアコンの使用やこまめな水分補給を行うよう、声をかけましょう。 	<p>外での運動は、原則、中止/延期をしましょう</p> <ul style="list-style-type: none"> 身の回りの暑さ指数(WBGT)に応じて屋外やエアコンが設置されていない屋内での運動は、原則、中止や延期をしましょう。
<p>普段以上に「熱中症予防行動」を実践しましょう</p> <ul style="list-style-type: none"> のどが渇く前にこまめに水分補給しましょう。(1日あたり2リットルを目安) 屋外で人と十分な距離(2メートル以上)を確保できる場合は適宜マスクをはずしましょう。 濡い服装は避けましょう。 	<p>暑さ指数(WBGT)を確認しましょう</p> <ul style="list-style-type: none"> 熱中症を予防するためには暑さを避けることが最も重要です。 不要不急の外出はできるだけ避けましょう。 <p style="font-size: small;">※環境省熱中症予防情報サイト: https://www.wbgt.env.go.jp/</p>

学校やイベントの管理者等においては現場に応じた対応策をあらかじめ定め、熱中症警戒アラート発表時には速やかに実行してください。

(<https://www.wbgt.env.go.jp/>)

熱中症警戒アラート

検索



環境調査センター 企画情報部

愛知県気候変動適応センター

電話 052-910-5489 (ダイヤルイン)



適応とは、気候変動の影響に備えること。

愛知県気候変動適応センターだよりのバックナンバーはこちら
<https://www.pref.aichi.jp/site/ailccac/tekiou-dayori.html>

